

中野 洸行さん

鯖江市出身 2019年入社
リサイクルセンター



森と社会をつなぐ役割に責任を感じる。

森から出た木材の処理をすることで資源に生まれ変わらせる。日々の作業が地域や地球の未来につながる、そんな循環づくりに関われることで社会の役に立っているのを実感できます。

廣瀬 悠理香さん

坂井市出身 2023年入社
業務課



山も育って、自分も育つ。

森林整備からドローンでの苗木運搬まで幅広い作業に携わり、山が整っていく様子を実感できることが大きな励みです。これまでにない体験ができ、知識や技術が身に付けられるのもこの仕事ならではの。

仕事のやりがいを教えて！

1日の流れは？

山下 拓光さん

あわら市出身
2025年入社
森林整備



START

5:00 — 5:30
出社、車通勤
現場に到着、植栽、地ごしらえ、下刈り、技打、間伐、皆伐などの作業開始

FINISH

13:00 — 14:00 — 14:30
昼休憩
帰社、翌日の打ち合わせ
退社

※夏の時期の勤務形態

ライター
VOICE

20代の若い方々もベテランに負けずに仕事をこなしていました。ドローンの免許を取得できるのも魅力ですね。

地域の方々と
関われること

安定した
収入

地元で
働きたい気持ちが
強かった

上司の
人柄の良さ

入社の決め手は？

宴会イベント「山祭り」がある。

毎年12/9に開催される、会社のイベントです。事務所での神事後は、あわら温泉を会場に宴会をしています。会話が弾み、自然と笑顔がこぼれるひとときです。

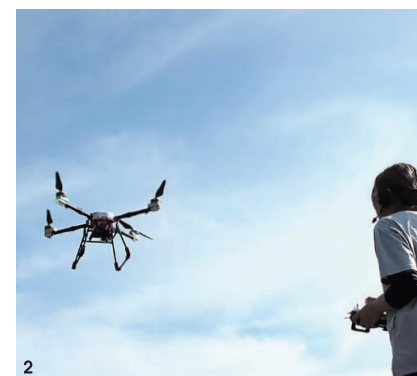


年に一度の社員旅行。

従業員が参加しやすいように、3コースから選べます。年齢が近い人たちとゆっくり話せて、普段よりぐっと距離が縮まります。



実は…こんな会社です



1／高性能機械の導入で、職員が安全に仕事を行える環境を整備 2／植栽運搬用ドローン「マゼックス製 森飛15」を導入し、苗木を斜面へ運搬します 3／薪を運搬し木くずにする大型のトラクター移動式切削チップパー

森林づくりをもっと身近に、資源と技術の社会還元にも努める。

森林資源の多目的活用を進める坂井森林組合では、間伐期を迎えた人工林を定期的に伐採し、木材市場や製材業者へ出荷。品質の良さは各方面から高い評価を受けています。

「木を育ててきた組合員に少しでも還元したい」との想いから、貴重な地域木材である木を余すことなく活用することにも尽力しています。建築に適さない木材は「WOODバイオマスセンターさかい」で木質燃料に。民間企業と連携して、木粉化した間伐材とリサイクル樹脂を混合させた複合素材「フクウッド」を開発。公共施設や商業施設のデッキ材など、エコ建材の原料となっています。さらに廃棄物の木くずは「WOODリサイクルセンターさかい」でチップ化し、法面保護基盤材や



木をふんだんに使った建物。組合事務所では森林施業プランナーが所有山林についての相談にのっています

バイオマス発電所の燃料として出荷しています。

近年は林業も機械化が進み、ドローンによる苗木の運搬事業も開始。運搬用ドローン「マゼックス製 森飛15」の導入で、斜面へ苗木運送が可能になるなど、作業の安全性・生産性が高まっています。ドローンの免許取得のサポート体制も万全です。ほかにも、台風被害を受けた木の伐採や防災訓練での正しいチェーンソーの使い方講座なども積極的にを行っています。

59

さかいしんりんくみあい

坂井森林組合

〒919-0747 福井県あわら市御簾尾15-6

TEL.0776・74・2120

設立:1988年

代表理事組合長:木村 甚一郎

事業内容

森林整備業、産業・一般廃棄物(木くず)処理事業、木質チップ等加工事業、苗木生産事業、病害虫防除事業



インターンの
受け入れ

UIターン
採用

「291JOBS」
移住支援金
対象企業

DATA

従業員数
47人

従業員の
男女比
8:2

従業員の
年齢構成比
20～30代
23%

従業員の
平均年齢
47歳

平均
勤続年数
15年

勤務時間
現場
8:00～17:00
事務
8:30～17:30

ガイドはこの人！



伊藤 登美恵さん

あわら市出身 1994年入社
総務課長